

2024年2月9日（金）
第19回 例会（通算1062回）

毎週金曜日 12:30~13:30
例 会 場 ANAホリデイ・イン仙台
仙台市若林区新寺1-4-1
e-mail sendairainbow@mbp.ocn.ne.jp
URLhttp://www.sendairainbow.jp/



世界に希望を生み出そう
2023-24 RIテーマ

2023-2024年度

RI会長 ゴードン R. マッキナリー氏
ガバナー 森川 昭正 氏
会 長/梶浦 正 幹 事/大槻正信
副会長/ 秋田陽子
仙台レインボーロータリークラブ事務局
仙台市若林区新寺 1-6-8-307号
TEL/FAX 022-293-3498

今週の例会

「親睦夜間例会」

ANAホリデイ・イン仙台18:30~

2月ロータリーレート 1ドル147円

今後の予定

2月16日(金)⇒移動し、
2月17日(土) **全員登録**
「第7分区インターシティミーティング」
ホテルメトロポリタン仙台 3F・4F
13:30 受付
14:00 開会点鐘
16:00 懇親会
17:30 閉会

2月23日(金) **天皇誕生日(例会なし)**

3月1日(金)
「クラブフォーラム」
仙台ノースピアビル 12:30~

2024/2/2(金)例会の報告

開会点鐘 梶浦正会長
ロータリーソング 「我等の生業」
ゲスト・ビジター紹介
仙台宮城野ロータリークラブ会長 荒若 健志様
会長年頭挨拶 梶浦正 会長
幹事報告 大槻正信幹事

1, ロータリー米山記念奨学会より「確定申告用領収書」が届きました
(前年度 年忘れ家族会の会費ひとりプラスした1000円の寄付分です)

2.再度ご案内いたします

仙台宮城野ロータリークラブが担当となり、
「仙台東・多賀城・レインボー・宮城野4RC合同ゴルフ大会」が開催されます

2024年3月31日(日) 泉パークタウンゴルフ倶楽部

集 合 : 8:00 開会式 8:15~ スタート: 8:30 スタート

★会報が届いております 仙台南、仙台北、仙台東、仙台西、仙台宮城野、各RC
卓話 「臨時総会」「クラブフォーラム」
閉会点鐘 梶浦正会長

仙台宮城野RC会長 荒若健志様
地区大会・4RCゴルフのご案内
いただきました



2月は平和構築と紛争予防月間です

出席報告 会員7名 (2/1現在) 1/12 85.71% 1/19 71.42% 2/2 85.71%



「臨時総会」 ～半期決算報告～

2023-24年度上半期収支報告について

- ・秋田会計より、上半期収支報告について説明がありました。例会出席者全員より、拍手をもって承認を頂きました。

「クラブフォーラム」 ～地区補助金について～

2024-25年度地区補助金の申請にあたり、皆様で話し合いを進めております。
今月中に申請書を提出しますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



ニコニコボックス 2月2日

- 梶浦 正 会長** 本日のクラブフォーラムで地区補助金の事業について皆様で検討したいと思います。よろしくお願いいたします。
- 秋田陽子会員** 仙台宮城野ロータリークラブ会長荒若様、ようこそおいでいただきました。ありがとうございます。レインボーの可愛いクラブの例会もお楽しみください。
- 岩淵 徹 会員** 2月に入りました。仙台宮城野ロータリークラブ荒若会長、ようこそおいでいただきました。大歓迎です。
- 香高 茂 会員** クラブの人数が少なくなりましたが、一人ひとりが張り切って活動しましょう。それぞれが生き生きと輝いて喜んで仕事を続けていると、きっと成功すると思います。私達が成功することがロータリークラブの価値を広めることになると思います。
- 大槻 正信会員** はや2月に入りました。レインボーロータリークラブの魅力を祈っていきましょう。支援の輪を広げていきましょう。よろしくお願いいたします。

ガバナー月信 2月号より

『平和構築と紛争予防月間』によせて — 緒方貞子さんに捧げます —

国際ロータリー第2520地区
2023-2024年度 ロータリー平和フェロシップ・学友会委員会

委員長 **梶浦 正** Masashi Kajjura



近年の世界情勢は複雑で混迷の時期に来ているといえる。貧富の差が世界中で年々増加している今日、資本主義経済も行き詰まりに来ているのかもしれない。民主主義国家と唱えていても独裁政権のもとでは市民の声は届かない。共産主義国家においても未だに貧富の差は縮まるどころか広がる一方だ。そのような世界の現実の中でどうすれば世界平和構築を考えればいいのか。

各地域にはそれぞれの歴史と文化があるが、どれほど私たちは他の地域のことを知っているのだろうか。そこに根本的な問題があるように思える。今やインターネットの普及などで、グローバル社会と言われるが、本当に遠い人々の社会を理解しているのだろうか。

ロータリー活動は現地を確認して、実際にその地域で必要としている支援を行っている。このことが本当に大事なことで、お互いの理解のもとで支援活動を行っている。ロータリー財団奨学生だった緒方貞子さんはどんな危険な地域でも現地に足を運び、その地域の状況を確認して、難民支援を行っていた。それはロータリーで培った精神によるものだろうと思う。

宗教や経済の違いを超えて、離れた地域の実情を理解することがお互いの理解を深めることとなり、紛争を起こすことのない平和な世界を築けるようになるのではないだろうか。私はロータリーが緒方貞子さんを輩出したことを誇りに思う。